

事務事業名		加入負担金収納事務		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 併建設計画登載事業					
政策体系	政策名	02 自然豊かな環境の保全と創造		事業期間		予算科目					
	施策名	04 良好な河川・港環境の保全									
	基本事業名	01 公共下水道等の整備		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		17	01	01	01	04	
根拠法令	地方自治法、漁業集落排水施設設置管理に関する条例・規則										
所属	部課名	都市整備部 下水道事業所		総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金					
	課長名	千葉 譲				都道府県支出金					
	係名	業務係	電話			0192-27-3111	地方債				
	担当者	鈴木恭子	内線			201	その他				
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)					
I 漁業集落排水事業加入負担金徴収事務 当該年度の受益地の抽出、申告書作成・発送、申告書受付・審査(申告受付相談会開催、未申告者への督促)、申告内容を加入負担金システムへ入力、加入負担金賦課決定、決定通知書・納付書発送、収納情報を加入負担金システムへ入力、口座振替データ作成・送付、口座振替の結果を加入負担金システムへ入力、口座振替不能通知書作成・発送、督促状作成・発送、財務会計システムの調定・収納額との突合 II 一括納付報奨金交付事務 加入負担金の一括納付申出書受付、納期限内の納付・報奨金振込先口座を確認、報奨金交付決定、振込通知書作成・発送、会計課へ振り込み依頼 III 加入負担金減免・徴収猶予対象者管理事務 加入負担金の減免・徴収猶予申請書受付・審査・決定、決定通知書作成・発送 徴収猶予対象者の猶予期間・猶予事由を随時確認し、徴収事務または猶予手続きの案内を行う IV 滞納徴収事務 滞納状況の確認、滞納者への納付指導						事業費計(A)		0			
						正規職員従事人数					
						延べ業務時間					
						人件費計(B)		0			
						トータルコスト(A)+(B)		0			

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標																									
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 加入負担金申告書收受、賦課、決定通知書及び納付書の送付、収納作業、一括納付の確認、報奨金の交付、減免・徴収猶予事務、滞納整理 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 前年度と同じ ② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 新しく排水設備を接続した排水処理施設利用者 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 加入負担金制度は、①巨額の投資をして整備する漁業集落排水施設が利用できる人となできない人の間の負担の公平化、②事業費の一部に充てる、③加入負担金を賦課することによって漁業集落排水事業への関心が高まり、接続率が向上することを目的としている。 ④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 港湾・河川への環境負荷を軽減し、公共用水域の水質を保全する。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 新規排水設備接続件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table> ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 新規排水設備接続件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>キ 処理区域面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table> ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 一括納付金額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>シ 一括納付件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 新規排水設備接続件数	件	イ		ウ		名称	単位	カ 新規排水設備接続件数	件	キ 処理区域面積	ha	ク		名称	単位	サ 一括納付金額	千円	シ 一括納付件数	件	ス	
	名称	単位																							
	ア 新規排水設備接続件数	件																							
	イ																								
ウ																									
名称	単位																								
カ 新規排水設備接続件数	件																								
キ 処理区域面積	ha																								
ク																									
名称	単位																								
サ 一括納付金額	千円																								
シ 一括納付件数	件																								
ス																									

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)
事業費	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円	160	284	293	220	207	580
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	160	284	293	220	207	580
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	80	80	80	80	150	120
	人件費計(B)	千円	320	320	320	320	600	480
	トータルコスト(A)+(B)	千円	480	604	613	540	807	1,060
⑤活動指標	ア	件	13	26	14	20	39	35
	イ							
	ウ							
⑥対象指標	カ	件	13	26	14	20	39	35
	キ	ha	77.7	77.7	77.7	77.7	78.7	78.7
	ク							
⑦成果指標	サ	千円	558	2,628	2,777	1,575	1,584	5,000
	シ	件	2	11	11	6	8	30
	ス							

事務事業ID	1155	事務事業名	加入負担金収納事務
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	漁業集落排水事業の費用に充てるために条例等に基づき平成17年度より実施された。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	排水設備工事を実施した建物の所有者に対し賦課されることから、変化はない。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	特になし。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒
	この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	加入負担金制度は、巨額の投資をして整備する漁業集落排水施設を利用する人へ、加入負担金を賦課することによりそれを事業費の一部に充てること、また、賦課により漁業集落排水事業への関心が高まり、接続率が向上することを目的としている。接続率が向上すると、生活排水を側溝へ直接排水される量が削減され、結果、港湾・河川への環境負荷を軽減し、公共用水域の水質を保全することができる。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒
なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	負担金を徴収し、整備事業の費用に充てることは市が行うべきものである。	
③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒	
対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	対象者は、漁業集落排水施設の供用開始区域内において、新しく排水設備を接続し、施設の利用を希望する者に限定されるものである。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒
	成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	蛸ノ浦・崎浜地区の施設使用において、負担金は1㎡あたり400円となっており、下限が150,000円、上限額300,000円と定められている。また、根白地区は248,000円、その他の地区が300,000円と一律で負担金額が定められている。排水設備を接続する工事を行うための工事費を負担しており、その上加入負担金の約30万円を一括で納めるには経済的負担が掛かる。そのため接続することに消極的な人や、接続しても分割払いを選択する人がいる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒
漁業集落排水事業を行うための財源が確保できなくなることから、廃止はできない。		
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒	
目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	漁業集落排水事業は受益者が事業費の一部を負担することとして整備が進められており、他に手段がない。	
⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	
成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	一括納付報償金の率を下げることは、分割納付の増大にも繋がることから、事業を維持するうえで削減することはできない。	
効率性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	既に受益者負担金システムの導入など、一部の業務をシステム化することにより業務の効率化を図り、また、滞納者への訪問による納付指導も、下水道事業受益者負担金の滞納整理業務と併せて行うなど、業務時間の削減に努めているため、これ以上削減することは難しい。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒
	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	本事業は、供用開始区域内の施設利用者に相応の負担を求めるもので公平といえる。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>排水設備を接続することにより発生する加入負担金について、一括納付報償金制度により、一括納付を行うことへの有利性を理解してもらい、一定の一括納付件数を維持した。また、滞納者には納付指導を行い徴収率の向上に努めた。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>前年度同様に継続して事業を実施する。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>特になし</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	下水道事業所長	千葉 譲
---------------	-------	---------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>漁業集落排水施設設置管理に関する条例等に基づき、事業の重要な財源である加入負担金の徴収が適切に行われている。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>現状どおり継続して事業を実施する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
